

刈谷民商 FAXニュース NO. 138 2021/10/13

<発行> 刈谷民主商工会 TEL 0566-21-5101 FAX 0566-21-5199
刈谷民商HP <http:kariyaminsho.st1.jp> メールアドレス minsho@katch.ne.jp

○全商連創立70周年記念式典（11/14）に向けて

商工新聞の1割増目標（27部）にチャレンジしています！

内藤会長&長谷川副会長 最強コンビで知合いにすすめて成果！

前号で紹介した刈谷民商の「70周年記念式典」に向けての取組みですが、次に成果を上げたのは内藤・長谷川ペアです。先週末の打合せ終了後、「知り合いの床屋に行くか」「その床屋ならオレも知ってる！」等と話が弾み、二人で訪問されました。

たまたまお客さんがいたそうですが、内藤会長の気迫を込めた訴えで購読を約束して頂きました。「毎週の配達と集金は私が来ます」と長谷川さん。日頃から配達をお願いしているエリア内のお店でした。

あなたの知合いに、どうか新聞をすすめて下さい！

私たちは、皆さんのお力を借りて、目標の部数をやり遂げたいと思います。

残目標 25部(10/13 14:00 現在)

○その車のキズ、「私が？やってないのに！」とUさん（安城支部）

自動車钣金のKさんが現地で確認してくれて、Uさんホッと安心！

隣のスペースの方から「車のドアにキズを付けられた。」と言われて「私、やってないよ」と言いつつも混乱状態のUさん。話はどんどんすすみ、近所の派出所の警官が来て「事故処理」も済んだとのこと。この時点で民商に連絡が入りました。Uさんの納得できる方向での対策を練りましたが、「まず、キズを確認したら！」と言う事になり、新入会員で自動車钣金業のKさんに事情を話しました。「いいですよ、現地で見てみましょう」と刈谷から安城まで来てくれました。

さすが、钣金のプロです。キズの地上からの位置をスケールで測ったりくぼみの形状をじっくり確認します。そして、「こちらは普通車で先方は軽自動車、ドアの開き具合からどうも一致しない！」と結論付けました。Uさんはホッと安心です。丁寧にお礼をして、感謝仕切りでした。